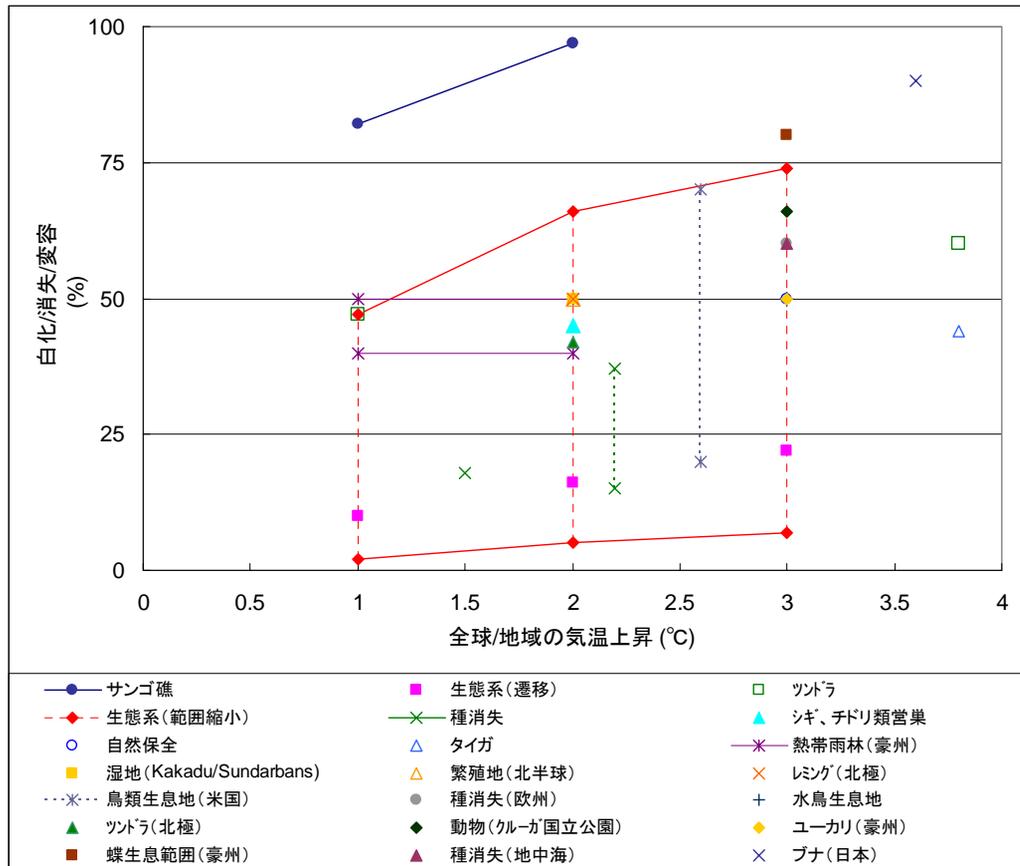


気温上昇幅の違いによる予測される影響の整理

○気温上昇幅1°C以下： 脆弱な生態系に対する影響は、気温上昇幅が1°Cであっても一部で顕在化する可能性が大きい。



気温上昇幅の違いによる予測される影響の整理

○気温上昇幅 2°C 以下： 気温上昇幅が $2\text{—}3^{\circ}\text{C}$ になると、地球規模で悪影響が顕在化することが指摘されている。

$2\sim 3^{\circ}\text{C}$ 以下の気温上昇では、ある地域において好影響が見られ、またある地域では悪影響が顕在化するであろう。 $2\sim 3^{\circ}\text{C}$ 以上の気温上昇では、ほとんどの地域で悪影響が顕在化し、地球平均気温がより上昇することで、すべての地域における悪影響も増加する。
(IPCC, 2001)